



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月4日

上場会社名 株式会社ドリームインキュベータ 上場取引所 東
コード番号 4310 URL <https://www.dreamincubator.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 孝之
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループ長 (氏名) 岩佐 将誠 TEL 03(5532)3200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,773	△17.9	67	△90.6	159	△79.1	132	△80.1
2026年3月期第1四半期	2,159	32.8	723	—	762	—	666	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 404百万円 (△29.9%) 2026年3月期第1四半期 576百万円 (156.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	15.15	—
2026年3月期第1四半期	75.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	14,601	10,848	73.1
2026年3月期	15,633	11,738	74.0

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 10,668百万円 2026年3月期 11,568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	0.00	0.00	0.00	137.00	137.00
2027年3月期	0.00				
2027年3月期（予想）		0.00	0.00	137.00	137.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社グループのセグメントは、ビジネスプロデュース及びベンチャー投資から構成されております。ビジネスプロデュースは比較的将来の予測が立ちやすい一方、ベンチャー投資につきましては売上高の多くが株式市場における株式売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴って振幅します。従いまして、現時点において業績予想を合理的に行うことが困難であるため、開示を控えさせていただきます。

なお、現時点で将来の業績を予想するのに有用と思われる情報を、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しておりますので、ご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	9,534,316株	2026年3月期	9,534,316株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	793,402株	2026年3月期	795,616株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	8,739,410株	2026年3月期1Q	8,799,655株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」を導入しております。BIP信託口及びESOP信託口が所有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社及び当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は1,773百万円(前年同四半期は2,159百万円)、経常利益は159百万円(前年同四半期は762百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益132百万円(前年同四半期は666百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

(ビジネスプロデュースセグメント)

ビジネスプロデュースセグメントでは、主に大企業向けに、事業創造や企業変革をはじめとする顧客の様々な経営課題の解決を支援しております。近年は、事業創造支援の高度化や収益モデルの進化を図るとともに、戦略立案から企業変革・業務改革及びAI/デジタル実装まで支援領域を拡大し、収益機会の最大化に取り組んでおります。

企業変革やDX需要といったクライアントニーズの高まりを背景に、既存顧客からの継続受注が堅調に推移しており、売上高の伸長は業容拡大に伴う費用増加を上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,669百万円(前年同四半期は1,366百万円)、セグメント利益は380百万円(前年同四半期は339百万円)となりました。

(ベンチャー投資セグメント)

ベンチャー投資セグメントにおいては、スタートアップ企業等への投資育成を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、インド投資先のIPOに伴い保有株式の一部売却によるキャピタルゲインを実現した一方で、出資先ファンドの評価損計上がありました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は104百万円(前年同四半期は792百万円)、セグメント損失は28百万円(前年同四半期はセグメント利益671百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

連結貸借対照表

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末の15,633百万円に対して1,031百万円減少し、14,601百万円となりました。これは主として、配当金の支出により現金及び預金が増減したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末の3,895百万円に対して142百万円減少し、3,752百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末の11,738百万円に対して889百万円減少し、10,848百万円となりました。これは主として、配当金の支出による利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(ビジネスプロデュースセグメント)

ビジネスプロデュースセグメントにおいては、引き続き4つのビジネスプロデュース領域を着実に推進するとともに、AIの進化を踏まえた採用・育成の強化に取り組み、高収益性を継続創出する体制の構築を図っていきます。これらの取り組みを受けて、ビジネスプロデュースセグメントの売上高は2027年3月期に75億円を見通しており、2030年3月期まで年平均15%の成長を目指します。詳細については決算説明資料もあわせてご参照ください。

(ベンチャー投資セグメント)

ベンチャー投資セグメントにおいては、業績が株式市況等に伴い振幅することから、将来業績の予想は開示しておりません。なお、ベンチャー投資は簿価を上回る含み益を抱えており、引き続き適切なタイミングでの売却を進めてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,967	2,925
受取手形、売掛金及び契約資産	1,732	1,457
営業投資有価証券	2,905	3,094
有価証券	5,995	5,996
投資損失引当金	△103	△103
その他	651	692
貸倒引当金	△29	—
流動資産合計	15,120	14,062
固定資産		
有形固定資産	241	227
無形固定資産		
その他	2	7
無形固定資産合計	2	7
投資その他の資産		
投資有価証券	65	65
その他	202	238
投資その他の資産合計	267	303
固定資産合計	512	538
資産合計	15,633	14,601

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	309	36
株主優待引当金	35	14
役員賞与引当金	165	—
その他	1,945	2,198
流動負債合計	2,455	2,249
固定負債		
繰延税金負債	202	252
株式給付引当金	1,232	1,247
その他	3	3
固定負債合計	1,439	1,503
負債合計	3,895	3,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,019	5,019
資本剰余金	2,007	2,007
利益剰余金	5,318	4,144
自己株式	△1,638	△1,633
株主資本合計	10,706	9,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	875	1,138
為替換算調整勘定	△13	△7
その他の包括利益累計額合計	861	1,130
非支配株主持分	169	180
純資産合計	11,738	10,848
負債純資産合計	15,633	14,601

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,159	1,773
売上原価	755	1,096
売上総利益	1,404	677
販売費及び一般管理費	680	609
営業利益	723	67
営業外収益		
受取利息	6	15
補助金収入	29	75
為替差益	2	—
その他	0	0
営業外収益合計	39	91
営業外費用		
為替差損	—	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	762	159
税金等調整前四半期純利益	762	159
法人税、住民税及び事業税	102	25
法人税等調整額	△1	—
法人税等合計	101	25
四半期純利益	661	134
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	666	132

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	661	134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	263
為替換算調整勘定	△17	5
その他の包括利益合計	△84	269
四半期包括利益	576	404
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	584	401
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	12百万円	17百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ビジネス プロデュース	ベンチャー投資	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,366	792	2,159	2,159	—	2,159
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,366	792	2,159	2,159	—	2,159
セグメント利益	339	671	1,011	1,011	△287	723

(注) 1 セグメント利益の調整額△287百万円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社での営業活動に関わる費用及び一般管理費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ビジネス プロデュース	ベンチャー投資	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,669	104	1,773	1,773	—	1,773
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,669	104	1,773	1,773	—	1,773
セグメント利益又は損失 (△)	380	△28	351	351	△283	67

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△283百万円は各セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社での営業活動に関わる費用及び一般管理費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。